



# Tetra4D Converter

バージョン 2016 SP1

リリースノート

2016年8月

## 概要

### リリースタイプの定義

各リリースタイプは以下の通りに定義されています。

- メジャーリリース：約 12 カ月に 1 度行われ、バージョン番号の 1 桁目の整数に 1 が加算されます。
- マイナーリリース：メジャーリリースの間に行われるアップデートで、新フォーマットや現在サポートされているフォーマットの新バージョンのサポート、バグ修正などが含まれます。
- パッチ：スケジュールされていないアップデートで、機能のアップデート等が含まれます。

### バージョン情報

アイテム	バージョン番号
Tetra4D Converter	2016.1.x

### 説明

今回のアップデートはこれまでの Tetra4D Converter のどのバージョンに対しても適用されます。詳細は Tetra4D Converter インストールガイドをご参照ください。

### サポート言語

Tetra4D Converter は下記に示す通り複数の言語をサポートしています。

但し、実際に使用される言語は Adobe Acrobat の設定に依存します。Acrobat で設定した言語と同じ言語オプションが Tetra4D Converter のサポート言語にあればその言語が利用されます。無い場合は、デフォルトの言語である英語が使用されます。

Tier 1 と Tier 2 は Adobe Systems によって定義されている通りです。

Tier	Tetra4D Converter サポート言語
Tier 1	英語、フランス語、ドイツ語、日本語
Tier 2	ポルトガル語（ブラジル）、韓国語、スペイン語

## Acrobat Pro との互換性

Tetra4D Converter は Acrobat Pro のプラグインです。バージョンごとの互換性を以下に記します。

Tetra4D Converter	対応する Acrobat Pro X/XI/DC バージョン
<b>2016</b>	Acrobat DC: 2015.000.00000 to 2015.006.30198(classic track) to 2015.017.20050(Continuous track) Acrobat 11.0.0 to 11.0.17
<b>5.0 and 5.1</b>	Acrobat DC: 2015.000.00000 to 2015.006.30198 Acrobat 11.0.0 to 11.0.17 Acrobat 10.0.0 to 10.1.16

## ライセンス

### 既存 Tetra4D Converter ユーザ

**Tetra4D Converter 5.1** から新しいライセンスメカニズムが採用されています。

**Tetra4D Converter 2016** はメジャーリリースのため新しいライセンスコードを必要とします。バージョン 5.1 をインストールされている場合でも、Tetra4D Converter 2016 をインストール、アクティベーションする際に新しいライセンスが必要になります。

有効なメンテナンス&サポート契約をお持ちのユーザは、Tetra4D Converter 2016 のためのライセンスコードがスマートスケープ株式会社より提供されます。新しいライセンスのアクティベーションの方法については **Tetra4D Converter インストールガイド**をよくお読みください。

尚、Tetra4D Converter は、新規インストール後、ライセンスコードを必要とせずに 28 日間トライアルモードで動作します。

### 新規 Tetra4D Converter ユーザ

Tetra4D Converter をご購入いただくと、スマートスケープ株式会社よりライセンスコードをお送りします。

ライセンスのアクティベーションの方法については **Tetra4D Converter インストールガイド**をよくお読みください。尚、Tetra4D Converter は、新規インストール後、ライセンスコードを必要とせずに 28 日間トライアルモードで動作します。

トライアル利用期間中、Tetra4D Converter のすべての機能がお使いいただけます。もし、インストールやその他

の問題が生じましたら、スマートスケープ株式会社 ([3dpdf@smartscape.co.jp](mailto:3dpdf@smartscape.co.jp)) までご連絡下さい。

## ライセンス管理システムについて

新しいライセンス管理システムは、お客様がご自分のライセンスをより柔軟に管理できるように設計されています。

- ライセンス認証はカスタマーサポートへの連絡を必要とせず、お客様ご自身による操作のみで完了します。
- オンラインとオフラインの両方のアクティベーションがサポートされます
  - o オンライン・アクティベーションは、Tetra4D Converter 内のメニューの操作のみで完了します。（サポートへの連絡や電子メールのやり取りは必要ありません。）
  - o オフライン・アクティベーションの場合、Tetra4D Converter をアクティベートするための情報をお客様の PC から取得いただきサポートへ電子メールでお送りいただく必要があります。
- アクティベーション/アクティベーション解除機能により、他のコンピュータへライセンスを移動させることが出来ます。
  - o コンピュータが利用できなくなった場合、ライセンスを他のコンピュータに移動させることができます。
- ライセンス移動はユーザ自身の操作により行えます。（オンライン・アクティベーションの場合です。オフライン・アクティベーションの場合は、サポートへ依頼いただく必要があります。）

備考： ライセンス移動は、コンピュータの故障または入替（OS 再インストールなども含む）の場合にのみ許諾されます。

## フォーマットサポート

本リリースでは、以下の読み込みフォーマットをサポートしています。

フォーマット	バージョン	エクステンション
ACIS (SAT)	Up to v23.0	SAT, SAB
Autodesk Inventor	Up to <b>2017</b>	IPT, IAM
CATIA V4	Up to 4.2.5	MODEL, SESSION, DLV, EXP
CATIA V5	R4 to <b>V5-6R2016</b>	CATDrawing, CATPart, CATProduct, CATShape, CGR
CATIA V6	2011 to 2013	3DXML
I-deas	Up to 13.x (NX 5), NX I-deas 6	MF1, ARC, UNV, PKG
IGES	5.1, 5.2, 5.3	IGS, IGES
Industry Foundation Classes	IFC2x Editions 2, 3 and 4	IFC, IFCZIP
JT	Up to version 10.0	JT
Parasolid (X_T)	Up to v27.0	X_B, X_T, XMT, XMT_TXT
PRC	All Versions	PRC
PTC Creo	Elements/Pro 5.0	ASM, NEU, PRT, XAS, XPR
PTC Pro/Engineer	Up to Wildfire 5	ASM, NEU, PRT, XAS, XPR
Rhino	4, 5	3DM
Siemens PLM Software NX	Unigraphics V11.0 to NX 10	PRT
Solid Edge	V19 - 20, ST - ST8	ASM, PAR, PWD, PSM
SolidWorks	Up to 2016	SLDASM, SLDPRT
STEP	AP 203 E1/E2, AP 214, AP 242	STP, STEP, STP.Z
Stereo Lithography (STL)	All Versions	STL
Universal 3D (U3D)	ECMA-363 (1 <sup>st</sup> to 3 <sup>rd</sup> editions)	U3D
VDA-FS	Version 1.0 and 2.0	VDA
VRML	V1.0 and V2.0	WRL, VRML

# フォーマットサポートおよび読み込み/書き出しの機能追加

## CAD データ読み込み : CATIA V5

- CATIA V5-6R2016 をサポート

## CAD データ読み込み : Inventor

- Inventor 2017 をサポート

## CAD データ書き出し : STEP

- STEP AP242 の書き出しをサポート

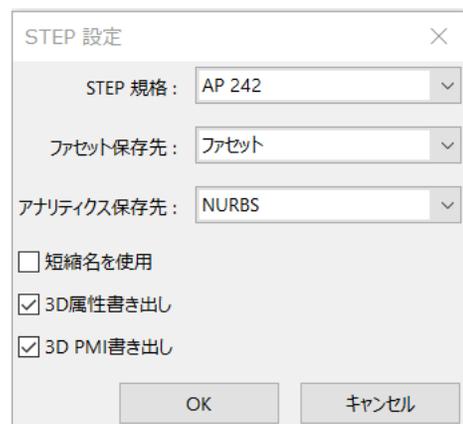
従来の STEP AP203 および STEP AP214 に加えて、STEP AP242 の書き出しがサポートされました。

### 3D 属性書き出し

- 3D モデルに紐づいている属性を書き出します。

### 3D PMI 書き出し

- 3D モデルに紐づいている PMI を書き出します。
- STEP に書き出される PMI はビジュアル PMI です。（セマンティック未サポート）



## CAD データ読み込み : Creo PMI

- Creo 特有のスクリーンにフラットな PMI をサポート

## その他の機能追加

### 回転中心調整機能

3D CAD ファイルから読込んだビューの回転中心が、3D モデルの中心に位置するように変換時に自動調整されます。これまで 3D モデルから離れた位置に回転中心が設定され、操作性が悪い場合があることが改善されました。

### 「データを置換する」使用時の変換設定ダイアログ

「データを置換する」使用時に表示される Tetra4D Converter 変換設定ダイアログの設定タブで「一般」が使用できるようになりました。これまでは、「取り込み」および「最適化」のみ利用可能でした。

## 不具合の修正

本リリースでは顧客からのいくつかの不具合レポートに基づき不具合修正を行いました。

本ドキュメントは日本国内のお客様向けに作成されています。  
本ドキュメントや本ソフトウェアに関するコメント、ご質問、ご提案などございましたら、下記までご連絡ください。

〒106-0032

東京都港区六本木 6-6-2

スマートスケープ株式会社

電話: 03-6804-1841

Fax: 03-6434-9718

Mail: [3dpdf@smartscape.co.jp](mailto:3dpdf@smartscape.co.jp)

本マニュアルの内容は予告なく変更される場合がございます。本マニュアルで説明されているソフトウェアはライセンス契約に規定されている場合にのみご使用いただけます。本書の一部または全部を、（写真複写、マイクロフィルムなどの）いかなる方法であっても スマートスケープ株式会社の事前許可なく転載すること、また電子装置を使用して改変、複製、配布することは禁じられています。スマートスケープ株式会社は本書の内容または使用に関していかなる保証もしておりません。本書に記載されている他の企業や商品の名称は各企業で商標登録されている可能性があります。

© Copyright Smartscape Inc. 2016

無断複写・転載を禁じます。

2016年8月16日